

本木昌造 しやんぞう 蘭海詞、活版專業家。文政七年八月九日肥前國生れ。明治八年九月二日（異説七月二日）歿（二〇四一七五）。舊姓北島、講永父、通稱北島作之助。注藏、本木笑二。昌藏。號格窓、黟林堂。安政元年下田のプリ、プチャーチンを通譯。爾後長崎の活字板摺を取扱、海軍簿習掛、飽く浦製鐵所御用掛を歴任、蒸氣船艦長として海上勤務にも従事。維新後新聞の發行、活版簿習所の開設、更に獨自行活字を鑄造し、明治五年築地に活版所創業。

文獻、徳永直著『光と影のそと入々』（昭和十八年十一月二十日河出書房）、桐生悠二著『活字の、一本木昌造の生涯』（昭和五十九年十一月二十日印刷学会出版部）等。

